



平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
コード番号 6668 URL <http://www.adtec-rf.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 修逸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務・経理部長 (氏名) 中山 浩之

TEL 084-945-1359

四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	4,153	50.0	395	—	436	—	279	—
25年8月期第3四半期	2,768	△18.8	△77	—	△21	—	△49	—

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 306百万円 (370.2%) 25年8月期第3四半期 65百万円 (△40.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第3四半期	325.03	—
25年8月期第3四半期	△57.77	—

(注) 当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年8月期第3四半期	6,519	—	2,562	—	37.4	2,838.73
25年8月期	4,388	—	2,265	—	49.1	2,510.18

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 2,436百万円 25年8月期 2,154百万円

(注) 当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年8月期	—	10.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,057	35.1	378	—	413	—	190	—	221.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(株式分割について)

当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年8月期3Q	858,600 株	25年8月期	858,600 株
② 期末自己株式数	26年8月期3Q	200 株	25年8月期	200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年8月期3Q	858,400 株	25年8月期3Q	858,400 株

当社は、平成25年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。上記の株式数は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(株式分割について)

当社は、平成25年10月31日開催の取締役会において、株式の分割及び単元株制度の採用について決議し、平成25年12月1日を効力発生日として普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株としております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめとする新興国経済の成長減速など先行き不透明な部分はあるものの、政府主導による積極的な金融・経済政策により、円安・株高傾向が見られ、景気は回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、スマートフォン・タブレット端末の需要好調による設備投資が堅調に推移し、既存顧客及び新規顧客への積極的な営業活動を展開、受注獲得により、売上高は堅調に推移いたしました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、研究機関向けの加速器用電源及び医療機関向けの粒子線がん治療装置用電源の出荷など、引き続き堅調に推移いたしました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は4,153,856千円（前年同期比50.0%増加）、営業利益は395,914千円（前年同期は営業損失77,228千円）、経常利益は436,107千円（前年同期は経常損失21,756千円）、四半期純利益は279,008千円（前年同期は四半期純損失49,591千円）となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日)
	金額（千円）	金額（千円）
売上高	2,768,897	4,153,856
売上総利益	788,683	1,339,927
営業利益又は営業損失（△）	△77,228	395,914
経常利益又は経常損失（△）	△21,756	436,107
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△49,591	279,008

セグメントの業績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、スマートフォン・タブレット端末の需要好調による設備投資が活発に行われたことにより、売上高は2,736,695千円（前年同期比71.3%増加）、営業利益は314,812千円（前年同期は営業損失172,507千円）となりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、研究機関及び医療機関向けの電源出荷により、売上高は1,417,161千円（前年同期比21.0%増加）、営業利益は78,877千円（前年同期比14.3%減少）となりました。

また、研究機関・大学関連事業（IDX）において、主な事業分野である加速器及び粒子線がん治療装置の需要は、今後も堅調に推移すると見込まれるため、生産能力拡大を目的として、平成26年5月に土地建物を取得しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
半導体・液晶関連事業(当社等)	1,597,681	△172,507	2,736,695	314,812
研究機関・大学関連事業(I D X)	1,171,216	91,999	1,417,161	78,877
合計	2,768,897	△80,508	4,153,856	393,690

- (注) 1. 売上高は、各セグメントの外部顧客に対する売上高を表しております。
2. 営業利益は、各セグメントの営業利益又は営業損失(△)を表しております。

(注) 文中表記について

(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc.、Adtec Europe Limited、Phuc Son Technology Co., Ltd. 及び Hana Technology Co., Ltd. を表しております。

(I D X)

株式会社 I D X を表しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、土地及び建設仮勘定の増加等により、前連結会計年度末と比較して2,130,834千円増加し、6,519,036千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、短期借入金及び長期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比較して1,833,277千円増加し、3,956,119千円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末と比較して297,556千円増加し、2,562,917千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

半導体・液晶関連事業(当社等)におきましては、半導体分野の設備投資動向を注視しつつ、海外生産体制(ベトナム・韓国)を強化し、納期・コストの対応を進めてまいります。また、リモートプラズマ装置の顧客評価を進め、製品化への準備を進めるとともに、今後の受注獲得に向けての活動を展開してまいります。

研究機関・大学関連事業(I D X)におきましては、医療機関における粒子線がん治療装置用電源の需要は、引き続き堅調に推移するものと見込んでおり、設計・生産体制を整備するとともに、コスト削減に努めてまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(税効果会計に使用する法定実効税率の変更)

平成26年3月31日に「所得税法等の一部を改正する法律」（平成26年法律第10号）が公布され、平成26年4月1日以後開始する連結会計年度より、復興特別法人税が前倒しで廃止されることになりました。これに伴い、平成26年9月1日以後開始する連結会計年度において解消が見込まれる一時差異について、その繰延税金資産及び繰延税金負債を計算する法定実効税率は、37.8%から35.4%に変更されます。この税率変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	970,463	1,675,760
受取手形及び売掛金	866,196	1,179,390
製品	420,702	402,201
仕掛品	556,856	784,075
原材料及び貯蔵品	681,252	850,319
前払費用	33,231	33,622
繰延税金資産	81,297	43,374
未収入金	25,330	94,280
その他	8,669	11,863
貸倒引当金	△912	—
流動資産合計	3,643,087	5,074,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,089,412	1,079,470
減価償却累計額	△662,076	△682,464
建物及び構築物（純額）	427,336	397,006
車両運搬具	20,443	30,415
減価償却累計額	△16,791	△17,909
車両運搬具（純額）	3,651	12,505
工具、器具及び備品	652,740	718,242
減価償却累計額	△527,002	△557,156
工具、器具及び備品（純額）	125,737	161,086
土地	65,926	363,670
建設仮勘定	—	372,333
有形固定資産合計	622,652	1,306,601
無形固定資産	40,308	47,281
投資その他の資産		
投資有価証券	30,707	35,775
繰延税金資産	1,445	4,300
その他	66,399	66,274
貸倒引当金	△16,398	△16,083
投資その他の資産合計	82,154	90,266
固定資産合計	745,115	1,444,150
資産合計	4,388,202	6,519,036

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	100,299	280,963
短期借入金	850,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	439,160	448,143
未払金	73,115	160,729
未払費用	42,203	49,632
リース債務	1,718	1,381
未払法人税等	6,925	108,796
役員賞与引当金	—	4,875
その他	37,901	154,899
流動負債合計	1,551,323	2,409,420
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	426,777	1,410,145
リース債務	3,332	2,302
繰延税金負債	12,243	13,557
資産除去債務	72,109	63,331
その他	7,056	7,362
固定負債合計	571,517	1,546,698
負債合計	2,122,841	3,956,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	835,598	835,598
資本剰余金	908,160	908,160
利益剰余金	489,877	760,302
自己株式	△384	△384
株主資本合計	2,233,251	2,503,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,516	4,807
為替換算調整勘定	△80,028	△71,717
その他の包括利益累計額合計	△78,512	△66,910
少数株主持分	110,621	126,152
純資産合計	2,265,361	2,562,917
負債純資産合計	4,388,202	6,519,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
売上高	2,768,897	4,153,856
売上原価	1,980,214	2,813,929
売上総利益	788,683	1,339,927
販売費及び一般管理費	865,911	944,013
営業利益又は営業損失(△)	△77,228	395,914
営業外収益		
受取利息	834	1,001
受取配当金	157	170
為替差益	42,038	14,951
デリバティブ評価益	21	—
受取手数料	23,315	31,256
受取家賃	7,125	7,516
補助金収入	745	1
貸倒引当金戻入額	1,231	1,227
その他	4,047	11,840
営業外収益合計	79,517	67,964
営業外費用		
支払利息	16,771	17,159
たな卸資産廃棄損	4,162	7,444
その他	3,111	3,167
営業外費用合計	24,045	27,771
経常利益又は経常損失(△)	△21,756	436,107
特別利益		
固定資産売却益	156	1
資産除去債務戻入益	—	4,846
特別利益合計	156	4,847
特別損失		
固定資産売却損	48	548
固定資産除却損	838	2,295
特別損失合計	887	2,843
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△22,486	438,111
法人税、住民税及び事業税	11,355	108,346
過年度法人税等戻入額	△6,106	—
法人税等調整額	△1,006	35,145
法人税等合計	4,242	143,491
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△26,729	294,619
少数株主利益	22,861	15,611
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△49,591	279,008

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△26,729	294,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,813	3,290
為替換算調整勘定	85,040	8,310
その他の包括利益合計	91,854	11,601
四半期包括利益	65,125	306,221
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,263	290,609
少数株主に係る四半期包括利益	22,861	15,611

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	1,597,681	1,171,216	2,768,897	—	2,768,897
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,656	8,361	31,017	△31,017	—
計	1,620,337	1,179,577	2,799,915	△31,017	2,768,897
セグメント利益又は損 失(△)	△172,507	91,999	△80,508	3,279	△77,228

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,279千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	2,736,695	1,417,161	4,153,856	—	4,153,856
セグメント間の内部 売上高又は振替高	49,339	30,481	79,820	△79,820	—
計	2,786,035	1,447,642	4,233,677	△79,820	4,153,856
セグメント利益	314,812	78,877	393,690	2,224	395,914

(注) 1. セグメント利益の調整額2,224千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。